

佐倉市市議会議員

はしおか協美 議会報告

佐倉市議会議員(1期)

会派:さくら会

経済環境常任委員会副委員長

広報広聴委員会副委員長



議会報告第13号
2013.10.01

平成25年9月議会

皆様の声を代弁して一般質問しました。

重い負担感のある国民健康保険税の今後の値上げは？

問 社会保障制度改革国民会議で国民健康保険における都道府県の役割強化と保険者の都道府県移行が明記されていますが、その場合健康保険税の値上げが懸念されます。見解を伺う？

答 同じ都道府県内でも市町村ごとに一定の保険税の差を認める方向ですので、広域化に伴う、具体的な方針が示される中で、課題を千葉県市町村国保財政安定化等連携会議で協議検討し、国の動向を注視し、市町村や関係機関と連携してまいります。

国民皆保険制度の今後は？



日本の国民皆保険制度の意義は、世界最高レベルの平均寿命と保健医療水準を実現した事にあります。国民健康保険は、被用者保険と比べて無職者・失業者・非正規雇用の労働者などを含め低所得者の加入者が多い事や年齢構成が高く医療費水準が高い事、所得に占める保険料負担が重いという課題を抱えています。

65才～74歳の割合が他の協会健保や組合健保、共済組合が5%以下に比べ、国保は約30%を占めています。国民健康保険の運用が都道府県単位へ移行する方向であることが、社会保障制度改革国民会議の最終報告で出されています。

企業健保では、検診を受けなければ本人、上司の減給10～15%とするなどの努力をして赤字健保の存続に努力し、ここ数年で年額2～3万も保険料が値上がりした企業健保組合もあります。

後期高齢者医療への支援はこの先も増加していく中、国民会議の最終まとめで、大企業の負担が重くなる総報酬割への移行が示されています。

「持続可能な社会保障制度のために」とは、現行での持続は不可能ということです。退職後はいずれ多くの方が国民健康保険に加入することを踏まえ、全市民で考える必要があります。

休日夜間等急病診療所、小児初期急病診療所の今後の運営形態について伺う？

答 小児および休日夜間急病診療所の運営は、印旛市郡医師会をはじめ関係者の献身的なご尽力により成り立っていますが、診療に当たる医師の負担が増加している状況です。印旛地域振興協議会の専門部会で印旛広域圏全体での当該科目の分担や休日夜間急病診療体制の印旛広域圏への拡大を提案して救急医療体制を維持継続し、地域の将来を担う子どもたちや市民の皆様が安心して医療が受けられるように急病診療所の体制確保に取り組んでまいります。

入札制度の改革は？

答 市長より3.11の震災後の、賃金の上昇、原材料単価の上昇など、社会情勢の変化をふまえ、現行の入札制度の課題等を整理し見直すようにとの指示のもと、佐倉市入札制度検討委員会におきまして、現在、検討事項の洗い出しなどに取り組んでいるところでございます。

市民カレッジ卒業生と地域の担い手とのマッチングについて伺う？



答 H25年5月現在での市民カレッジ卒業生約1700名のうち延べ1300名の方々が地域活動に取り組んでいます。今後、一人でも多くの卒業生が市民カレッジで学んだ成果を地域で活かせるように学習内容の充実を図ってまいります。

県立高校の入学選抜における調査票について、中学校での指導を伺う？

答 入学選抜では、得点や評定の数値だけを用いて判断するのではなく、子どもたちの学校生活の様子や特別活動の記録等を参考しながら対応しております。教育委員会としましては、評定がより公正で客観性を持ち、正確に記された調査票になるように指導してまいります。

佐倉検定の実施について伺う？

答 市民の皆様は佐倉の歴史、自然、文化についていっそう関心をもって頂くため、佐倉・城下町400周年事業の一つとして11月に佐倉検定を実施する予定です。

住宅用省エネルギー設備導入促進事業

家庭用燃料電池(エネファーム)や家庭用蓄電池、エネルギー管理システム(HEMS)、電気自動車充電設備など住宅用省エネルギー設備の導入経費に対する助成制度の新設についてです。家庭用燃料電池(エネファーム)に対して、10万円の補助をします
広報・HPで改めて募集します！

橋岡協美連絡先

佐倉市ユーカリが丘 4-1-E310 1
TEL 090-7816-7740 FAX 488-3553
Kyomihashioka7745@yahoo.co.jp
HP・ブログ

橋岡協美 検索 クリック

